

実施日：12月14日 (金)	
領 域：総合的な学習の時間	
取組名：地球っ子プログラム (NPO法人篠山国際理解センター作成プログラム)	
対 象：3年生	実施場所：3年生教室
ア ねらい ・ ブラジルの文化にふれ、日本との違いに気づき、互いに認め合うことができるようにする。	
イ 指導内容 (指導略案) や取組の概要 ・ 講師 矢持ヴェロニカミチコさんの自己紹介。 ・ ブラジルはどんな国かを知ろう。(スライドショー) ブラジルの位置、気候、面積、国旗の意味など。 ・ ポルトガル語を話そう。 ・ ゲームをしよう、歌をうたおう。 ・ ブラジルのジャンケンをしよう。	
ウ 連携先：NPO法人篠山国際理解センター、子ども多文化共生サポーター	
エ 連携にむけての取組 ・ 事前にNPO法人篠山国際理解センターと連絡を取り、学習内容を把握する。	
オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点 ・ 今回の学習をむかえるにあたって、総合的な学習の時間に、ブラジルについて知っていることや知りたいこと・疑問に思っていることをワークシートにまとめる。 ・ ブラジルだけでなく、世界の国々に興味を持ち学習に取り組めるように、世界の国旗の本や様々な国を紹介した本を、教室内に置いた。	
カ 評価の方法 ワークシートや授業のふり返しへの記述とともに、この学習についての評価を行った。また、授業中の発言についても記録し、評価の参考とした。	
キ 成果 児童は、学級内にブラジル出身の外国人児童がいることで、より興味や親しみをもって学習に取り組むことができた。他学年にもブラジル出身の外国人児童も在籍しており、ブラジルの文化への理解を深める良い機会ができた。	
ク 課題 日常から世界の国々に興味をもって生活していくよう指導していきたい。	